

令和5年度(第13期)
事業報告書

自 令和 5年4月 1日
至 令和 6年3月31日

公益財団法人奈良屋記念杉本家保存会

目次

- P.1 事業の概況
- P.2～4 令和5年度(第13期)事業報告書
- P.5 資料1 主たる庶務事項
- P.6 資料2 修理・整備・保全
- P.7～9 資料3 杉本家住宅の公開
年中行事の公開
出版物等に対する資料等の公開
- P.10～12 資料4 千葉県立郷土博物館令和5年度企画展開催書籍
「商人たちの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代史～」
- P.13 職務執行状況の報告

事業の概況

令和5年度の主たる事業として、令和3年秋から開始した全3期にわたる杉本家住宅築150周年記念事業として国庫補助事業「重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理強化対策事業」の第2期工事並びに名勝杉本氏庭園の整備を行った。例年実施していた公開事業については工事の進捗に応じて規模縮小、予約制にするなどで対応した。工事費用については昨年度に引き続きクラウドファンディングでも寄附金を募った結果、寄付金総額10,448,678円。(クラウドファンディングの寄附金総額6,411,000円、サイト上の寄附222名、代理支援寄附21名の合計243名。当財団口座への直接の寄附金は4,037,678円。)

保全事業として前述の工事において、耐震診断調査並びに前年度に行った非破壊調査に基づく耐震補強を施した。名勝庭園について、座敷庭、露地庭の仮設素屋根足場の接地面を中心に、日照不足、粉塵を被るなどした土面の傷み、苔の枯れた箇所に入土するなど復旧整備した。庭園の保全費の確保は依然として厳しく、専門職人の稼働日数及び人数を調整しながら保全に努めた。大掃除は、例年通り京都女子大学との連携並びに企業との連携体制で実施した。建具替えは、工事による粉塵の室内進入防止の為、見送った。

公開事業は、毎週金・土・日曜を定期的な公開とした。年中行事は、工事中であることから、例年開催の特別公開の内、上巳の節句の雛人形の展示については粉塵による節句人形の傷みを考慮し縮小の上、公開期間を長く設けた。端午の節句は例年通り。祇園祭は予約制で7月15日のみ屏風飾りを行い、夏室礼と工事状況の解説付きの公開とした。運用の試みとして、公開時間前に整理券を配布し、時間制・人数制限を設けた。7月16日は、観光庁観光事業支援補助事業の観光再始動事業(インバウンドの地方送客や消費拡大にむけた観光コンテンツ造成支援事業)における特別見学を実施(一般客への公開は無し)。コロナ感染症は5月8日から感染症法上の位置づけが2類相当から5類に変更されることによる自律的な通常への対応となり、公開受付においては防止対策(マスク必着、アルコール消毒など)を引き続き行った。この他、年度を通して、直接の問い合わせに対して随時見学を受け入れた。夏期猛暑時の公開環境の改善策として、主屋1階に3機の空調設備並びに座敷北面の建具についてガラス戸を新設した。公開事業の内容の充実を図るため、昨年度から進めている喫茶(有料)でのオリジナル甘酒などの提供に加え、酒粕と米を原料としたオリジナルジェラート、奈良屋関連グッズの商品開発などを行った。公開時、「虹の会」、「京都の文化財を守る会」のボランティアの協力を得て、見学者から丁寧な対応に好評を得た。資料などの公開として、千葉市立郷土博物館開催の「商人たちの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代史～」に資料出陳、刊行物に掲載された。ホームページ(日本語・英語)、出版物・新聞・テレビなどを通じて公開に努めた。

祇園祭伯牙山に関連する行事は、店舗部全体が仮設素屋根に囲われたため、山建て位置を定位置から数メートル東に移動させる必要が生じたが、一般財団法人伯牙山保存会の当工事への理解と協力により例年通りの山建てが行われた。伯牙山お飾りは、素屋根内となったが店の間内部は例年通りにお飾りがなされ諸行事が実施された。

収益事業について、京都女子大学との賃貸契約が更新され、米蔵利用の活性化に向けて連携計画を進めている。同校生活デザイン研究所によるレトロ照明器具展が開催された。

事業連携として京都女子大学公開講座への協力並びに民間企業とのコラボ、商品開発に協力。学校法人の会員継続による連携事業への取り組みは、当財団にとって意義あるものである。また、地元小学校・大学の学外授業への協力、小・中学校の研修旅行のテーマ学習への協力などを行った。以上のように公開事業を積極的に行うことで、広く町家保存の理解を深めると同時に、建物の維持保存に必要な財源の確保に努めた。

会員組織について、新規会員の募集、既存会員への継続勧奨など、会員組織の拡充に取り組んだものの、新規入会者数は伸び悩んだ。昨今、京都市の観光行政の影響から、京都市内の歴史ある京町家の取り壊しの例が顕著となり、伝統建築遺構ならびに町衆文化の維持保存と伝承に努める当財団の活動に対して関心が寄せられるよう、会員組織の拡充になお一層の努力を続けたい。

以上

令和5年度(第13期 自令和5年4月1日～至令和6年3月31日)事業報告書

祇園祭山鉾町最大規模の町家遺構である杉本家住宅とその環境を保存・公開し、商家独特の諸行事の継承・保存・公開を行い、併せて町人文化を研究・調査し、もって地域の伝統文化の振興及び学術文化の発展に寄与することを目的(定款第3条)とする当財団の設立主旨に基づき、令和5年度は以下の事業を行った。

事業(定款第4条)

- (1) 杉本家住宅及び庭園の保存・公開
- (2) 杉本家伝来の調度類及び什器の保存・公開
- (3) 商家独特の諸行事及びその関連諸行事の継承・保存・公開
- (4) これらの資料に基づく町家遺構と町人文化の調査・研究の報告書等の作成及び刊行
- (5) 杉本家及び日本の伝統文化に関する物品の提供
- (6) その他、目的を達成するために必要な事業

定款に基づく上記の事業について、以下6つの区分をもって事業活動を行うものとする。主たる庶務事項は別紙[資料1]の通り。

(1) 保全

- 1) 修理・整備・保全[資料2]
- 2) 自動火災報知装置の点検(年2回)8月23日、1月24日
消火器の点検(年1回)5月23日
- 3) 庭園管理(植木剪定、薬剤散布、寒肥え)
薬剤散布4月23日、名勝庭園補修下見10月27日、名勝庭園整備2月24日
- 4) 大掃除
①6月24日
京都女子大学(生活デザイン研究所)、TOPPAN ホールデョングス、株式会社サンコーとの産学連携事業として、町家掃除をテーマにした商品開発の実験的作業としての取り組み。生活デザイン科の学生により午前・午後の2班で実施。2アイテムが商品化された。
②12月27日
- 5) その他設備の点検・修理・新設
①主屋3間空調設備3機新設4月24日 ②座敷北面ガラス戸新設6月10日
③座敷縁部分修理11月9日 ④洋間床コルク部分修理11月23日
⑤白蟻防蟻処理12月5日 ⑥襖張替え11月30日 ⑦畳表張替え12月12日
⑧襖張替え12月10日

(2) 継承保存

- 1) 年中行事一正月・節分・上巳節句・端午節句・祇園祭・彼岸会・すす払い(6月・12月)・盂蘭盆会 ※建具替えは無し
- 2) 祇園祭伯牙山関連諸行事
伯牙山ちまき準備6月25日、伯牙山保存会吉符入り寄り合い7月2日
山建て資材搬入7月12日、店の間お飾り所7月14日～16日、山鉾巡行17日、後片付け18日
- 3) 宿場入り「奈良屋創業記念日床飾り」・「祝い膳」8月5日
- 4) 報恩講「仏壇荘厳」11月26日

(3) 公開[資料3]

- 1) 杉本家住宅の公開
- 2) 奈良屋創業期資料の展覧(常設一奈良屋看板、古文書類等)
- 3) 年中行事の公開
- 4) 出版物等に対する資料等の公開[資料4]
「商人たしの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代～」千葉県立郷土博物館(開催日:令和5年7月11日(火)～9月3日(日)への資料提供22点)
同展示内容は令和6年度企画展書籍として開催後に発行、資料掲載。

(4) 調査研究

- 1) 建造物並びに古文書・伝来調度類の調査及び研究の報告書等の作成及び刊行
古文書研究会
4月17日 宇佐美尚穂調査員による竹花家文書の撮影
5月 9日 千葉市立郷土博物館より学芸員来訪、提供資料の閲覧への対応
7月 4日 千葉市立郷土博物館提供史料搬出対応
9月 5日 千葉市立郷土博物館提供史料返納対応
- 2) 「商人たしの選択～千葉を生きた商家の近世・近現代～」[資料4]
千葉市立郷土博物館令和6年度企画展)書籍への研究資料などの提供。

(5) 収益事業

- 1) 米蔵の賃貸 学校法人京都女子学園『KOMEGLA キャンパス』契約更新
(令和6年1月1日～令和8年12月31日の3ケ年契約)
- 2) オリジナル商品の企画・販売
「花の京町家」他、公開時は邸内に有料喫茶席を開設。喫茶席でのオリジナルデザート提供並びに店の間販売所でオリジナルグッズを販売。喫茶では杉本家と縁戚関係にある松北園茶店の茶類、齊藤酒造の吟醸米麴で作ったオリジナル甘酒、亀屋良長の白餡に大吟醸酒粕をブレンドした特製餡使用の角杉焼き印のモナカに加え、齊藤酒造の酒粕のジェラート、米粉のジェラートを新たに企画開発。杉本氏庭園で実る夏ミカンのフレッシュ・ジュース、夏ミカンピールのセットメニューを提供。店の間では平田染工の京染め手拭い、松北園の茶葉各種、オリジナル文具、背守りなどを販売。

(6) 連携事業

京都女子大学との連携事業

- 1) 一般公開『花の京町家』の公開日と連動で内部公開。3月1日～12日『レトロ照明器具展』
(京都女子大学生生活デザイン研究所)開催(入場無料)、公開日数12日間、入場者数397名。
- 2) 京都女子大学地域連携課
 - ① 10月24日 連携公開講座 午後1時30分～
京町家特別公開講座シリーズ第36回「女性が学ぶ京の町家文化」参加者25名
講師:杉本節子『京町家 有形・無形の文化を後世に繋ぐこと』
講師:西義人『親鸞の手紙を学ぶ-臨終の善悪をば申さず』
 - ② 11月29日 連携公開講座 午後1時30分～
京町家特別公開講座シリーズ第37回「女性が学ぶ京の町家文化」25名
講師:杉本歌子『文化財を守り伝えるために(杉本家住宅の取りくみ)』
講師:齋藤透『伏見の商家 齊藤家の話～齊藤家十二代目として～』
 - ③ 12月13日 京都女子高等学校ウェクステリア科 講師:通崎睦美、杉本歌子
 - ④ 2月 6日 連携公開講座 午後1時30分～
京町家特別公開講座シリーズ第38回「女性が学ぶ京の町家文化」参加者25名
講師:杉本歌子『京の年中行事とくらし』 講師:吉澤健吉『現代学生気質』

3) 京都女子大学総務課

3月 9日 KOMEGLA キャンパス使用説明会(2部制)に教員、同窓会員等参加者 22 名。

4) 京都女子大学生生活デザイン研究所

- ① 『町家に特化した掃除製品の提案・開発プロジェクト』
(生活デザイン研究所)、TOPPAN ホールディングス、株式会社サンコーとの産学連携事業として、町家掃除をテーマにした商品開発の実験的作業としての取り組み。生活デザイン科の学生により、午前・午後の2班で実施。学生のアイデアを反映した2アイテムが商品化された。(京町家お掃除の知恵 すきまの汚れ落とし、汚れ落とし手袋)
- ② KOMEGLA キャンパス『レトロ照明器具展』

(7) 会員組織

1) 維持会員

令和5年度 新入会員数

年度	賛助会員	特別会員 (法人会員)	正会員	年度合計
5年度	0	1	11	12
4年度	0	0	0	0

令和5年度 継続会員数

	賛助会員	特別会員 (法人会員)	正会員	年度合計
5年度	1	7	123	131

2) 会員対象3月20日「第1期・第2期工事完了お披露目会」招待

3) 機関誌「綾小路」第27号の発行(未発行)※令和6年6月に第26・27号合併号発行予定

(8) 寄附金募集

受取寄附金 受取寄附金総額10,570,000 円

1) クラウドファンディング ※寄附者名簿はHPに掲載

令和5年9月13日～11月15日実施 READYFOR

総額 6,411,000 円(サイト上の寄附222名、代理支援寄附 21名の合計 243名。)

2) 大屋根葺替工事修繕寄附者名簿(敬称略)

30万円 宮崎忠芳/10万円 清水紘 萩本房子 大谷範子 冷泉為人 湯前昭彦
株式会社浜作森川裕之 小川後楽/6万円 植田伸子/5万円 島田崇志 桂川正克
加地ゆみ子 杉本幸一 平野裕之 阿部成樹 木村忠紀 安部富美子 柳澤紀子
岡田泰明/3万円 上原恵美 岡田知子 稲葉叡次子 内藤幸子 竹中由紀江
星野陽司 後藤功一 笠松健 株式会社井傳/2.5万円 亀山治夫/2万円 遠山成一
岩本千亜紀 桐谷修 浦谷照雄 奈倉章子 伊能正郎 大原真弓 河井智子 渡里尚人
1.2万円 益田兼房/1万円 味園実和 神谷一夫 松本直也 杉田悦子 竹下宏子
吉田恭信 山口禮子 齊藤洸 原山祐一 坪倉啓三 桂塩鯛 小川昭三 湊元結花 平泉
和美 駒井恵子 杉江泰定 八角奈々子 久寝安代 平野晴美 込山敦司 安本義正
田中昭三 山折哲雄 鹿田崇史 渡里尚人 田村千代子 中島晃 前田節子 武田幸三
細川流盆石京都支部澤野邦子・内海久美 河田克博 馬越可津子 本田一泰
國松喜代子 笹原三義 中野一 村井眞知子 岸啓二 小長谷敦子 佐々木ちづ子
渡邊洋 多田出佳代子 中島久子 寒多津子 高木良枝 鈴木栄樹 小藺井理恵
菅井節子 菅井千鶴子 有限会社竹笹堂/5千円 荒木泰子 尾河奈実
上記他に匿名14名

資料1 主たる庶務事項

理事会・評議員会

第30回理事会(令和5年6月14日)

第1号議案 令和4年度事業報告の件

第2号議案 令和4年度収支決算の件

第3号議案 任期満了に伴う役員選任の件

第4議案 第14回評議員会開催の件

議案 第1号議案 議事録署名人の選任の件

第2号議案 令和4年度事業報告の件

第3号議案 令和4年度決算報告の件

第4号議案 任期満了に伴う役員選任の件

第5号議案 その他

報告事項 代表理事、常務理事の職務執行の報告

第5議案 第31回理事会開催の件

議案 第1号議案 代表理事選任の件

第2号議案 副理事長選任の件

第3号議案 常務理事選任の件

第4号議案 任期満了に伴う評議員の選任の件

第5号議案 その他

第6号議案 その他 なし

報告事項 代表理事、常務理事の職務執行の報告

第14回評議員会(令和5年6月28日)

第1号議案 議事録署名人の選任の件

第2号議案 令和4年度事業報告の

第3号議案 令和4年度決算報告の件

第4号議案 任期満了に伴う役員選任の件

第5号議案 その他 なし

報告事項 代表理事、常務理事の職務執行の報告

第31回理事会(令和5年6月28日)

第1号議案 任期満了に伴う代表理事選定の件

第2号議案 任期満了に伴う副理事長選定の件

第3号議案 任期満了に伴う常務理事選定の件

第4号議案 その他 なし

第32回理事会(令和6年3月30日)決議の省略

第1号議案 令和6年度事業計画の件

第2号議案 令和6年度収支予算の件

以上

資料2 修理・整備・保全

国庫補助事業・京都府補助事業（別添 令和5年度実(第2期)工事報告書参照）
工事の内容、進捗状況の確認、検討事項などについて会議を開き、京都府文化財保護課、安井空工務店、当財団の3者で協議した。
4月5日、5月16日、6月19日、7月26日、8月30日、9月26日、10月17日、11月14日、12月14日

1. 国庫補助事業

- ①事業の名称:重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理強化対策事業
文化財の名称:重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋(1棟)／附高塀(1棟)
補助金交付決定:令和5年4月1日
計画変更承認:令和5年11月14日
実施期間:令和5年4月1日着手、令和6年3月31日完了
交付決定額:4,400,000円
- ②事業の名称:重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋ほか3棟保存修理強化対策事業
文化財の名称:重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋(1棟)附旧漬物小屋(1棟高塀2棟)
総事業費:235,000,000円、うち本年度事業費30,000,000円(屋根葺替・部分修理)
補助金交付申請:令和5年10月30日
委託期間:令和6年3月31日～令和7年3月31日)
実施期間:交付決定日以降着手、令和7年3月31日完了予定
交付決定額:24,000,000円(補助対象経費30,000,000円の80%)

2. 京都府補助事業

- ①文化財保存補助事業
事業の名称:重要文化財(建造物)杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理強化対策事業
事業費:55,000,000円
実施期間:令和5年4月1日着手、令和6年3月31日完了
交付申請額:900,000円
- ②国指定文化財維持管理費補助事業
内容:①防災施設保守点検等(126,500円)
②名勝等庭園の荒廃防止及び民家の環境整備(330,000円)
実施期間:令和4年4月1日～令和5年3月31日
交付申請:令和6年1月19日
確定通知:令和6年3月25日
補助決定額:157,000円(所有者負担299,500円)

3. 史跡名勝天然記念物現状変更終了届

仮設素屋根設営のため既存の枯れ木の伐採および砂雪隠の解体修理が終了。工事後の座敷庭と露地庭の地面の傷み、植栽と苔の一部が枯れたり、生育不良などが発生したことへの補修工事など一連の変更の終了を令和6年1月31日付け届け出た。

資料3 杉本家住宅の公開

1)杉本家住宅の公開 (公開日数91日間 来訪者数2262名)

- ①一般公開 花の京町家 毎週金・土・日午前10時～17時(受付16時15分)
4月14・15・16・21・22・23日(6日間)232名
5月12・13・14・19・20・21・26・27・28日(9日間)199名
6月 2・3・4・9・10・11・16・17・18・30日(10日間)221名
9月 1・2・3・8・9・10・15・16・17・22・23・24・29・30日(14日間)241名
10月 6・7・8・13・14・15日(6日間)149名
11月 3・4・5・10・11・12・17・18・19・24・25・26日(12日間)446名
12月 1・2・3・8・9・10日(6日間)164名
1月12・13・14・19・20・21・26・27・28日(9日間)224名
2月 2・3・4・8・9・10・11・12・16・17・18・19日(12日間)236名
3月13・15・16・17・22・23・24日(7日間)150名

②夏の京町家(公開日数11日間 来訪者数643名)

- 7月祇園祭の日常1・2・7・8・9・21・22・23日(8日間)588名
8月蚊帳のある風景18・19・20日(3日間)55名

2)奈良屋創業期資料の展覧(常設—奈良屋看板、古文書類等)

一般公開「花の京町家」公開 金・土・日午前10時～午後5時(受付4時15分、予約不要)。
杉本家住宅主屋及び附高塀保存修理強化対策事業として修理工事中のため見学不可な部屋が生じ範囲縮小ながら、毎週末のコンスタントな公開に努めた。上記以外の曜日は、予約問い合わせに随時応じた。また、「町家の日」といった他主催事にも応じた。住宅の公開時には、奈良屋創業期資料を展示した。

<特別催事・公開>

- 4月 1日 第1期工事終了お披露目会を会員並びに寄附者対象で開催。
7月23日 都倉俊一文化庁長官夫妻、門川大作京都市長による祇園祭後祭における京町家公開状況の視察。以下、その他の公開。一般財団法人伯牙山保存会理事長村岸伸行氏、同理事兼公益財団法人山鉾連合会理事堀井栄伸氏同席。
3月20日 第1期・第2期工事完了記者発表・記念式典・お披露目会開催。

以下、その他の公開状況。

- 4月22日 甲南女子大学22名
5月30日 東京芸術大学14名
6月 1日 カリフォルニア大学建築家20名
4日 上尾中学校50名
10日 京都大学建築学科8名、和塾京都研修会『井上章一と名建築を巡る』20名
23日 京都市立洛央小学校3年生による伯牙山についての学外学習23名※伯牙山保存会役員
7月13日 株式会社淡交社『祇園祭特別ツアー』40名
25日 京都市立芸術大学生1名 蘆雁図屏風の特別見学
8月21日 宮内庁職員5名
23日 明日の京都関連京都市内学生による3D コンテンツ研究会5名
9月18日 一般個人見学9名
23日 浄土真宗本願寺派兵庫教区教務所神戸別院よりご紹介見学6名
26日 阪急交通社ツアー2名
28日 浄土真宗本願寺派兵庫教区教務所神戸別院寺族婦人会50名
30日 産経新聞取材(大屋根工事ならびにクラウドファンディング募金に関して)
10月 9日 京都府立大学和食文化科学外授業28名
13日 一般個人見学4名
30日 一般個人見学2名
11月 1日 佛教大学歴史学科学外授業25名
3日 クラブツーリズム28名
4日 クラブツーリズム27名
5日 クラブツーリズム29名
15日 佛教大学歴史学科学外授業23名、神奈川学園高等学校修学研修15名
21日 天水バケツに関する取材(立命館大学弘中様)
23日 京都府立大学和食文化科学外授業31名
25日 広島大学工学部17名
29日 佛教大学歴史学科学外授業23名

- 12月 9日 朝日化成ホームズ研修会下見3名
- 14日 一般個人見学17名
- 1月23日 朝日化成ホームズ40名(2班に分けて対応)
- 24日 もくようれん20名、一般個人見学の下見3名
- 25日 フィシスの波紋上映クラファンプロジェクトに関する打合せ2名
- 27日 NHK 文化カルチャー講座30名(外部講師、茶菓付き対応)
- 30日 焼津商工会議所12名
- 2月11日 『町家の日』学生ボランティア研修5名
- 12日 京都芸術大学通信講座栗本徳子教授40名(2班に分けて対応)
- 25日 一般個人3名、フィシスの波紋クラファンリターンに関する下見2名
- 28日 世界銀行(気候変動学会関連)下見4名
- 29日 シンガポール国立大学建築保存学科12名(京都市立芸術大学森重幸子教授引率)
- 3月 2日 『町家の日 まいまいツアー』40名(2班に分けて対応)
- 4日 銀のステッキ旅行7名
- 5日 一般個人13名
- 6日 国士舘大学工学部25名
- 9日 株式会社安井奎工務店紹介10名、株式会社八清紹介3名
- 10日 『町家の日』学生ボランティア5名配置、一般個人15名
- 13日 世界銀行(気候変動学会関連)60名、林政輝様2名

3) 年中行事の公開(公開日数31日間 来訪者数944名)

- 雛飾り展 4月1日～9日(9日間)112名
- 端午節句展 4月28日～5月5日(8日間)157名
- 祇園祭屏風飾り展 7月13・15日(2日間)223名
- 創業記念日宿場入り祝い日展 8月4日～6日(3日間)55名
- 雛飾り展 3月1・2・3・4・5・6・8・9・10日(9日間)397名

上巳節句は、年度内2回開催。令和5年4月は、工事の粉塵による人形などの傷みを回避し、展示数を少なくしつつ連続9日間で公開。令和6年3月は例年通りの諸道具飾りを行った。端午節句は例年通り開催。祇園祭は7月15日のみ予約制で実施、開場時間前に整理券を配布し、1時間ごとに定員20名制限。7月16日は観光庁観光再始動事業支援補助事業(インバウンドの地方送客や消費拡大にむけた観光コンテンツ造成支援事業)に参画、村上良子(染色家、人間国宝)による作品展示と屏風飾りのコラボレーション接待を中国富裕層モニター4名に対し実施。

4) 出版物等に対する資料等の公開

【公式 HP での情報公開】

新しい公開様式として定点カメラ撮影による360°視野画像の HP 公開 撮影:佐藤佑樹
新情報をお知らせとして随時更新並びに twitter、Instagram での情報発信

【クラウドファンディング・サイト】

THE KYOTO クラウドファンディング 令和3年3月以降継続的掲載
<https://the-kyoto.en-jine.com/projects/sugimotoke>
READYFOR 令和4年9月1日実施、以降継続的掲載
<https://readyfor.jp/projects/sugimotoke2022>
READYFOR 令和5年9月13日～11月15日実施、以降継続的掲載
<https://readyfor.jp/projects/sugimotoke2023>

【書籍】

千葉市立郷土博物館令和5年度企画展開催書籍
「商人たちの選択～千葉を生き抜いた商家の近世・近現代史～」

【新聞】

9月28日(木)読売新聞夕刊 READYFOR クラウドファンディング実施中。
令和6年3月21日(木)京都新聞朝刊、読売新聞朝刊、3月25日(月)産経新聞朝刊、4月1日(月)朝日新聞朝刊、第1期・第2期工事完了記者発表。

【テレビ】

①工事費用募金活動のメディア取材

9月5日朝日放送TVnewsおかえり放映。

9月6日毎日放送4チャンTVきょうの4現場・火曜日生中継のコーナー生中継。

9月13日NHK京都放送局京いちにち生中継。

9月17日朝日新聞朝刊京都版27面掲載。

10月21日KBS京都kyobiz8ミニッツで今回の工事とプロジェクトについてインタビュー放映。

②第1期・第2期工事完了記者発表

3月20日 KBS 京都正午ニュース報道。

【その他】

令和4年5月20日以降継続掲載 大丸松坂屋友の会情報 WEB マガジン JOY CLASS

「暮らしはんなり上ル伝統はんなり香ル」

<https://www.dmtomonokai.co.jp/magazine/tradition/>

以上